

地デジの
メガネは
ユタカサメガネ



日常の中の アタサマエ

「地デジ」とは？

おみやげは「お土産」と書きます。
 その「土地」の「産」ということです。
 その「土地」の「産」ならば、デザインも当然
 その「土地」の「産」がいわけです。
 その土地のことをわかっている
 その土地に住んでいるデザイナーがいわけです。
 「お土産」は、デザインもその「土地」の「産」がいわけです。
 その発想を地(ち)デジ(地デザイン・ジャパン)と呼びます。
 この「地デジ」というメガネをかけると
 日本の津々浦々にある「いなか」の、アタリマエ過ぎて
 見過ごされている「足元の価値」が見えてきます。
 この集まりは、そのアタリマエの価値を
 いかにして発見し、集め、編集して、活用するのかを
 デザインの視点で、そこに暮らす人たちと一緒に考えていくものです。
 地デジをきっかけに「いなか」に暮らす人々が
 毎日の日常を新しい目でながめそれをユタカサの資源として
 ハッピーなコミュニケーションを生み出されることを期待しています。

地デジまつやま in WINTER @ GRAYS 地デジ = 地デザイン・ジャパン

地デジの時間

2012.12.13 [木] 18:30 受付開始 19:00~21:00 地デザイン講座 21:00~地デジバー
 講座の場所=「GRAYS」のビル(松山市千舟町4-6-2)の3F 地デジバーの場所=同ビル1F

主催/サコダデザイン株式会社・一般社団法人いなかパイプ・SOTO 共催/NPO法人Eyes・MATSUYAMA MACHI SURVEY・全日本けいどろ連合
 [お問合せ]一般社団法人 いなかパイプ tel:090-1943-2028(佐々倉) e-mail : office@inaka-pipe.net

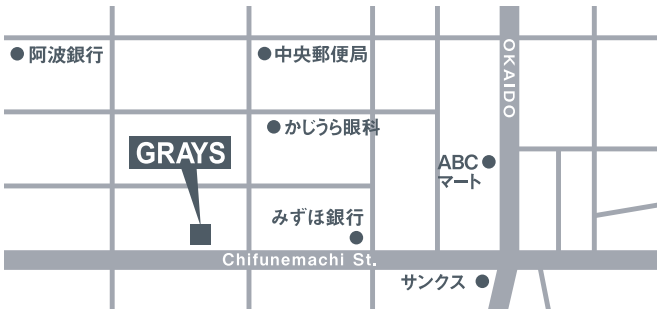


地デジまつやま in WINTER @ GRAYS

9月に開催した「地デザイン講座」からステップアップしてお送りする今回は、地の現場を知る「地デジプレゼンテーション」とゲストとしてお招きした地デザイナーの方々との四国の循環と連携を考える「地デジトークセッション」をお送りします!

地デジの時間 2012.12.13 [木]

時間=[18:30受付開始]19:00~21:00 場所=[GRAYS]のビルの3F



18:30 - 19:00 受付

19:00 - 19:10 はじめの挨拶・自己紹介

19:10 - 20:00 地デジの現場を知る
「地デジプレゼンテーション」



愛媛県なんと高知県しまとの県境地区で始まった、ボーダーを超えた連携企画「県境がNICE!!プロジェクト」の全貌を、本邦初公開!

20:00 - 21:00 四国の循環と連携を考える座談会
「地デジトークセッション」



瀬戸内の島々を舞台に展開している「島フェス」を主催されている、株式会社wawawa!!JAPANの代表、丸尾さんと、その活動をメンバーの一員として関わる山一木材の三代目熊谷さんを迎え、四国の中で循環する価値感をどう連携して商品にしていけるか?について語っていただく予定です。



21:00 - 22:00 終了後・交流会「地デジバー」
【会費：2,000円飲み放題】



「地デジバー」はビル1階のカフェ「GRAYS」で行ないます。四国をフィールドに、農林水産業と地に根を張った手しごと職人を応援する「SOTO」がフードをプロデュース。愛媛県産品をメインにした「SOTO食堂」をお楽しみに!

※参加者の状況によって、進行が変わる事があります。
※少数スタッフでの運営です。
互いに支え合う自助的な参加をお願いします。

地デジの現場を知る「地デジプレゼンテーション」

講師 迫田 司 (サコダデザイン株式会社)



1966年5月11日、熊本県生まれ。93年、高知県幡多郡西土佐村(現・四万十市)に移住し、2年後「サコダデザイン」を設立。休耕田だった棚田で米をつくりながらデザインに取り組む、自称「百姓デザイナー」。全国から仲間が集う現代の木賃宿「木賃(きちん)ハウス」を主宰。米袋では初となるグッドデザイン賞を受賞(2004年)。四万十中流域を活動の拠点にし、地元を愛し地元で活動する各地のデザイナーたちを結ぶネットワーク「地(ジ)デジ」(地・デザイン・ジャパン)の立ち上げを標榜。全国で様々なプロジェクトにかかわっている。著書に「四万十日用百貨店」(2009年/羽鳥書店)

四国の循環と連携を考える座談会「地デジトークセッション」



丸尾 誉 (島フェス代表)

1979年7月9日、香川県生まれ。「島フェス」代表。(株)wawawa!!JAPAN代表取締役。故郷である瀬戸内の魅力を、「百年つづく、いのちのフェス」をコンセプトにした島フェスという海のお祭りを通じて日本中、世界中に伝えることがライフワーク。震災後は、西と東の島をつなぐというテーマのもと、東京の島々でも企画中。



熊谷 有記 (山一木材三代目 KITOKURAS代表)

香川県栗東出身飛騨高山・大阪・東京でデザインの仕事を終り、現在家業に携わる。2010年に材木屋の隣の森に「木と暮らすことを伝えたい」とKITOKURASというカフェ、日用品店、ギャラリーをつくる。KITOKURASでは、季節毎に地元の本物を集めたHONMAMONマルシェも開催中。

参加費 = 3,000円(ワンドリンク付)

※地デジバーも参加の方は+2,000円

定員 = 60名(申込制:申込のない方は参加できない場合があります)

対象 = デザイナーはもちろん!「今のままじゃダメだ」とか「何かおもしろいことをやりたい」と思っている人なら誰でも。まちづくりに関わる人、ものづくりをやっている人、観光業の人、マスコミ関係の人、商店主さん、農家さん、漁師さん、行政の人、教育関係の人、学生さんなどなど。デザイナーばかりがデザインをするわけでは、ありません。

講師 = 迫田 司氏 (サコダデザイン株式会社)

主催 = サコダデザイン株式会社
https://twitter.com/sakodatsukasa
一般社団法人 いなかパイプ
http://inaka-pipe.net
SOTO
http://sotosoto.org

共催 = NPO法人Eyes
MATSUYAMA MACHI SURVEY
全日本けいどろ連合

お問合せ = tel : 090-1943-2028 (佐々倉)
e-mail : event@inaka-pipe.net



あなたの
まちにも
いきます
地デジツアー

第1回	地デジWS@那覇(沖縄)	2011.11.18	第15回	地デジWS@浜田(島根)	2012.11.13
第2回	地デジWS@松江(島根)	2011.11.21	第16回	地デジWS@掛川(静岡)	2012.11.14
第3回	地デジWS@鳥取(鳥取)	2011.12.28	第17回	地デジWS@女川(宮城)	2012.11.27
第4回	地デジWS@小値賀島(長崎)	2012.3.13	第18回	地デジWS@青森(青森)	2012.11.28
第5回	地デジWS@SPC(愛媛)	2012.4.20	第19回	地デジWS@青森(大間)	2012.11.29
第6回	地デジWS@明礬温泉(大分)	2012.4.28	第20回	地デジWS@宇和島(愛媛)	2012.12.5
第7回	地デジWS@土佐学大会(高知)	2012.5.20	第21回	地デジWS@南伊豆2(静岡)	2012.12.6
第8回	地デジWS@茂木町(栃木)	2012.7.25	第22回	地デジWS@松山2(愛媛)	2012.12.13
第9回	地デジWS@燕三条(新潟)	2012.8.3	第23回	地デジWS@愛媛大学(愛媛)	2012.12.14
第10回	地デジWS@南伊豆(静岡)	2012.8.18	第24回	地デジWS@新島(東京)	2012.12.15
第11回	地デジWS@松山(愛媛)	2012.9.5	第25回	地デジWS@湯布院(大分)	2012.12.19
第12回	地デジWS@スクーリングパッド(東京)	2012.10.6	第26回	地デジWS@吉岡温泉(鳥取)	2012.12.27
第13回	地デジWS@藝術学舎(東京)	2012.10.28	第27回	地デジWS@米子(鳥取)	2012.12.28
第14回	地デジWS@松江2(島根)	2012.11.12	第28回	地デジWS@石垣島(沖縄)	2013.1

「地デジ」は「1町1デ」。ジブンの町に住む地デザイナーを地域が育て、ネットワークしていく活動です。